

第Ⅱ期京丹後市子ども・子育て支援事業計画（案）の策定について 「子ども未来まちづくり審議会」が市長に答申

令和元年10月2日
京丹後市役所

“第Ⅱ期京丹後市子ども・子育て支援事業計画（案）”の策定について、次のとおり、子ども未来まちづくり審議会から市長に答申されます。

【 答申の日時・場所 】

- ・ 日 時 令和元年10月9日（水）午前9時00分～
- ・ 場 所 市長応接室
- ・ 出席者 京丹後市子ども未来まちづくり審議会
片西登会長

◆ 諮問の背景

子ども・子育てを取り巻く社会情勢の変化を受け、平成24年に制定された「子ども・子育て関連3法」に基づき、平成27年3月に「京丹後市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

今般、5年間で1期とする計画の期間が終了することから、今後5年間の計画策定（案）について、三崎市長から当審議会に対して諮問していたものです。

◆ 審議会の概要

子ども未来まちづくり審議会は、10名の委員で構成されており、教育、福祉、子育て支援事業関係者、事業主・非営利団体関係者、保護者、学識経験者など各界、各分野を代表する委員の皆さまにより、平成27年度から第Ⅰ期を5年間とする事業計画の成果及び課題を整理、令和2年度から第Ⅱ期とする今後5年間の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の必要量など、活発に議論されました。

審議会では、子育て世帯の保護者アンケートの意見などを参考に、子育て環境日本一を目指し環境整備すべきことを盛り込むなど、次のことについて、答申されるものです。

【 答申の内容 】

- ・ 第Ⅱ期京丹後市子ども・子育て支援事業計画（案）

◆答申の概要

- ◎事業計画の策定は、子ども・子育て支援法第 61 条で法的に定められた 5 年を 1 期とした計画であり、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供の確保などを定めています。
- ◎事業計画は、京丹後市の将来像や教育・保育の見込量や基本的施策に対応するために、必要な方針、手段、具体的施策等を体系的に明らかにしています。
- ◎子ども達が心豊かにしっかりとした力を持ちながら育つために、全国トップクラスのすばらしい子育てができる地域となるように努力が必要と考えています。
- ◎「子ども・子育て支援事業計画」を指針として進み、思いが市民に共有され、協働して進むことが大切であると考えています。
- ◎子育て環境日本一を目指し、「子育てしやすいまち」、「子育てしたいまち」と思えるまちとなり、その情報を発信していくことが重要であることから実現に向けた取り組みがより一層推進されることを切に望みます。

◆京丹後市子ども未来まちづくり審議会委員名簿

京丹後市子ども未来まちづくり審議会委員名簿（敬称略）10 人

役 職	氏 名	推薦団体等
会 長	片西 登	元指導主事、元小学校長
副会長	味田 佳子	NPO法人エコネット丹後事務局長
委 員	戸石 育代	民生児童委員協議会 主任児童委員代表
	福木 和子	(社) みねやま福祉会 ゆうかり子ども園長
	岩渕 祐子	NPO法人丹後の自閉症児を育てる会
	小幡 慶輔	商工会青年部副部長
	田崎 仁志	京都北都信用金庫 網野支店長
	尾崎 厚子	元かぶと山こども園長
	上羽 麻衣	丹後こども園保護者会会長
	中村 八寿子	元教育委員会理事兼子ども未来課長

◆審議経過

開催日	内容
平成30年1月16日	第1回審議会 1. 子ども未来まちづくり審議会について 2. 放課後子ども総合プランについて 3. 平成29年度主要事業について
平成30年12月27日	第2回審議会 1. 第二次京丹後市保育所再編等推進計画の進捗状況について 2. 京丹後市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
令和元年5月30日	第3回審議会 1. 京丹後市子ども・子育て支援事業計画について 2. 幼児教育・保育の無償化について
令和元年8月7日	第4回審議会 1. 京丹後市子ども・子育て支援事業計画について
令和元年9月10日	第5回審議会 1. 京丹後市子ども・子育て支援事業計画について
令和元年10月8日 (予定)	第6回審議会 1. 京丹後市子ども・子育て支援事業計画について

◀ 担当 ▶ 教育委員会事務局 子ども未来課 TEL0772-69-0340